

指の間もしっかりね！

ウイルスをやっつけろ！



●主な内容●

「源流を守り、国土保全を推進する議員連盟」設立	2
第2次環境基本計画策定	3
吉野かわかみ社中通信	7
役場庁内配席図	14・15

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

「源流を守り、国土保全を推進する」議員連盟設立

源流の未来へ大きく前進

広報4月号でもお知らせしたとおり、3月23日（大滝ダム竣工7周年の記念日）に「源流を守り、国土保全を推進する」議員連盟が発足しました。

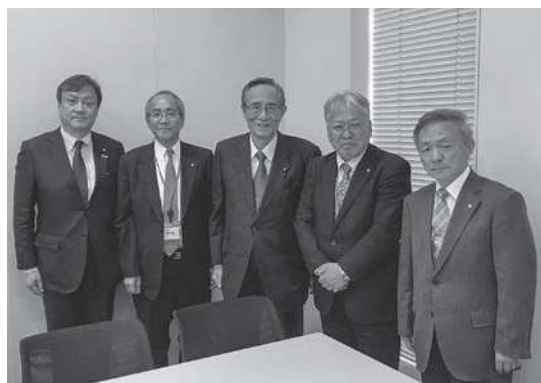
◆源流の大切さを100年先に伝えていくために

全国の源流に位置する27の自治体で組織し、本村が副会長を務める「全国源流の郷協議会」では、「源流の危機は、国土の危機」として源流部の保全を訴えてきました。

ついに今回、62名の国会議員各位の賛同を得て、念願の議員連盟設立となりました。



設立あいさつをする細田博之会長



細田会長、設立にご尽力いただいた堀井議員、協議会三役の皆さんと

◆源流基本法の制定に向けて

源流を守り続けるためには、源流の本当の価値がわかる人材と、その人材が源流に住み続けられる持続可能な仕組みが必要です。

そのために、学校教育としてそれぞれの住む地域の源流を訪れることや、流域を一つの経済圏として地産地消をすすめることなどを盛り込む「源流基本法」の制定が必要だと考えています。

その強力な仲間として62名もの国会議員の皆さまに賛同いただいたことは、大きな一歩です。



吉野川源流—水源地の森—

◆かけがえない源流の未来

しかし、まだまだ源流を守る仕組みづくりという目標が達成されたわけではありません。

美しい源流を100年先に伝えていくために、議員連盟の皆さまはもちろん全国源流の郷協議会の仲間、そしてまだ見ぬ仲間とともに力を合わせて、誰一人取り残さず、全世界のお手本になるような「源流の未来」を創っていきます。この取り組みを必ずや「都市にはない豊かな暮らしの実現」に近づけていきます。

議員連盟設立特別号

「頑張ります！栗田です」

感無量です。

ついにこのほど「源流を守り、国土保全を推進する」議員連盟が設立されました。あらためて、今日までご尽力いただいた堀井巖参議院議員をはじめ関係各位に深く感謝申し上げます。

私たち全国の仲間が集まり「全国源流の郷協議会」を立ち上げたのが、今からちょうど15年前の平成17年のことです。「源流の危機は国土の危機」を合言葉に「国土保全と水源地の保護の役割は、私たちの地域の使命である」とともに、**国民的課題である**」と訴え続けてきました。

今回の議員連盟設立は、私たちの長年の想いが届いたものであり、非常に感慨深いものがあります。

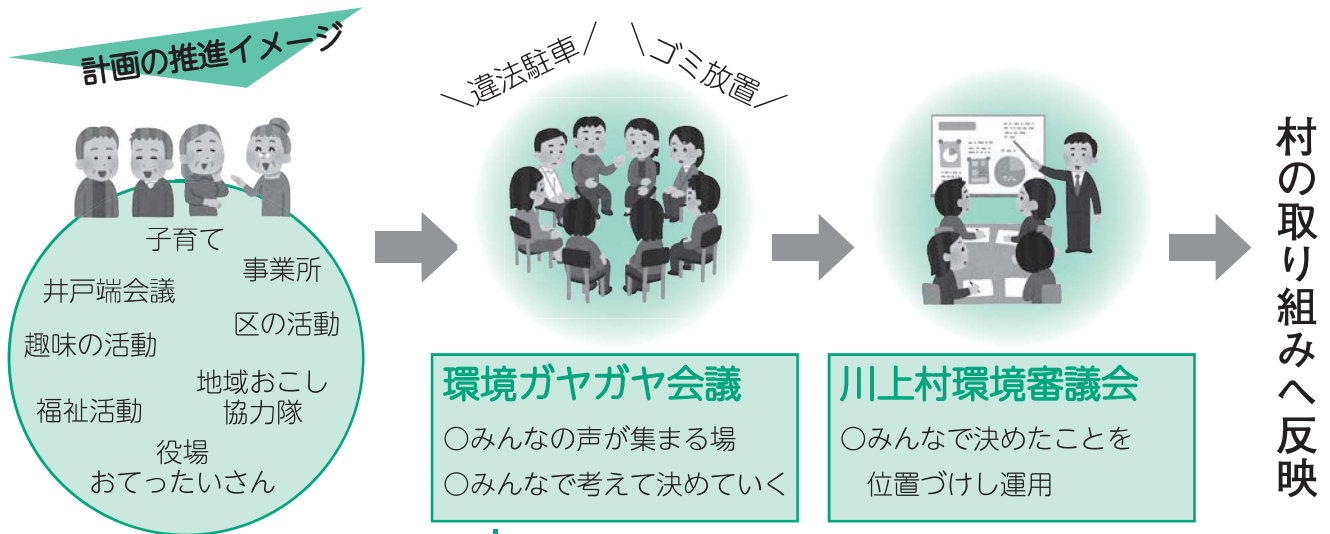
引き続き、源流に生きる者としての使命と役割をしっかりと果たしつつ、この流れをさらに確かなものにしていくべく、「水源地の村づくり」を加速させていく覚悟です。

第2次環境基本計画を策定

平成21年に「川上村環境基本条例」が制定され、平成22年には10年間の「川上村環境基本計画」が策定されました。今回、計画期間の終了を受け、次の10年間の「第2次川上村環境基本計画」を策定しました。

この10年間水源地の森の保全などにより、良好な水質が維持されるなど取り組みが評価される一面はありますが、^{エスディージーズ}来訪者のマナーに関する問題など、まだまだ課題があることも事実です。

本計画は、SDGs(sustainable development goals)の考え方を取り入れ作成しています。SDGsとは、簡単に言えば「ずっと暮らしていくために達成すべき目標」のことで、みんなができることから行動していくことをめざしていきます。



みんなの声

- 自分だけでは解決できないこと
- 環境のことで気になること

ポイント

新たな機会を設けなくても、日常に既にあるつながり（コミュニティ）のなかで出てくる「環境」の話題を汲み上げて、課題の解決に導く仕組み

川上宣言とSDGs

川上村のSDGs

S=主役は自分
D=できることから
G=ゴールをめざそう！
s=水源地の村から世界へ

SDGsは、「持続可能な開発目標」と訳され、17の目標から構成されています。

この目標達成には、一人ひとりが自分ができることを考え、環境のことについて楽しみながら取り組んでいくことが重要です。

村是である川上宣言とSDGsは同じ理念の下にあります。お互いの関係性を整理しながら、水源地の村づくりを加速させ、「都市にはない豊かな暮らしを築くこと」につなげていきましょう。

みんなが主役です！

環境審議委員（村民枠）を募集します！

1年に1～2回程度開催予定の環境審議会に出席や先進地視察等に行っていただきます。環境審議委員として、一歩踏み込んで村の環境について考えてみませんか？

対象 村内在住または在勤で、18歳以上の方

申込方法 5月29日（金）までに水源地課（TEL52-0111）へ、住所と氏名をお知らせください

新型コロナウイルス感染症 拡大防止にご協力ください！



4月16日、緊急事態宣言の対象地域が全国すべての都道府県に拡大され、奈良県でも連日新たな感染者が発表されるなど、終息の兆しは未だ見えていません。広報5月号では、現時点の新型コロナウイルスに関する情報をまとめて掲載しますので、この記事参考に落ち着いて行動し、一人ひとりができる対策を徹底してください。 ※掲載内容は5月1日時点のものです

村民の皆さんへのお願い

控えてください！ (強い要請)

○不要不急の外出



- ・レジャー、旅行、観光
- ・夜間の外出
- ・家族以外の複数人での集まり
- ・地域をまたいでの移動

○3密(密室・密集・密接)



- ・換気の悪い密室空間
- ・多くの人が集まる密集場所
- ・間近での会話などで発生する密接場所

できること



- ・仕事や通院のための外出
- ・薬局での薬の受け取り
- ・スーパーなどへの食品や日用品の買い物
- ・散歩や軽めの運動

徹底してください！

- こまめな「手洗い」「うがい」
- マスク着用など咳エチケット
- お互いに近づきすぎない
1～2mの距離を保つ



社会的距離

互いに近づきすぎないよう距離を保ってください

ご注意ください！

定額給付金に関する詐欺や、身に覚えのないマスク等の商品を送りつけて高額な請求を行う悪質商法が広がっています。

- ・国や市町村がATM操作をお願いすることは絶対にありません
- ・給付にかかる手数料の振込を求めるとは絶対にありません

正しく、恐れましょう。

感染者やその家族、医療従事者への差別や誹謗中傷が広がっています。デマに惑わされず、正しい情報に基づいて冷静な行動をとってください。

感染が疑われるときは…【相談窓口】

①風邪などの症状・37.5℃以上の発熱が

- ・4日以上続いている一般の方
- ・2日以上続いている高齢者や基礎疾患がある方、妊婦の方



帰国者・接触者相談センター

Tel 0742-27-1132

平日 午前8時30分～午後9時
土日祝 午前10時～午後4時

②発熱等の風邪症状がある方



かかりつけ医やお近くの医療機関に電話相談のうえ指示に従ってください

公共施設等の休館情報・イベントや行事の中止情報

■休館している公共施設

【5月31日（日）まで】

- ・中井溪谷自然塾（東川）
- ・匠の聚（東川）
- ・あきつの小野公園・蜻蛉の滝（西河）
- ・あきつの小野スポーツ公園（西河）
- ・健民グラウンド（西河）
- ・ホテル杉の湯（迫）
道の駅は時間を短縮（午前10時～午後3時）して営業
- ・**村立図書館（宮の平）**
休館中の図書の返却は、返却ポストをご利用ください
- ・**総合センター（宮の平）**
御用の方には、1階正面玄関にて職員が対応します
- ・井氷鹿の里（井光）
- ・白川渡オートキャンプ場（白川渡）

※広報発行時点の情報ですのでご注意ください

- ・村立武道場（北和田）
- ・大迫ダムづくり公園（入之波）

【6月14日（日）まで】

- ・森と水の源流館（宮の平）

■中止・延期するイベントや行事

【中止】

- ・おはなしカーニバルin吉野（5/31）
- ・クリーンキャンペーン（6/7）
- ・地方創生実践塾in奈良県川上村（6/12・13）
- ・差別をなくす村民集会（7/10）
- ・かみせ祭（8/1）
- ・総合検診（8/23・24・25）
※詳しくは今月の折り込みチラシ参照
- ・剣道交流大会（8/30）

【延期】

- ・匠の聚アートフェスティバル（5/3～5）

各種支援情報

■特別定額給付金（10万円）

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、全国民に一律10万円が給付されることになりました。本村からの給付対象者は4月27日時点で村に住民登録がある方で、世帯主の方に一括して振り込まれます。5月1日に対象世帯へ文書と申請書を郵送しましたので、ご確認ください。

【申請方法】

①郵送にて申請

村から郵送された申請書に必要な事項を記入のうえ、必要書類（本人確認書類の写し・振込先金融機関口座確認書類の写し）を添付のうえ、返信してください。

②マイナンバーでオンライン申請

世帯主でマイナンバーをお持ちの方は、マイナポータル上にてオンライン申請が可能です。本人確認や口座確認は不要です。

【申請期限】

7月31日（金）必着

【問い合わせ先】

総務税務課・住民福祉課 TEL 52-0111

■事業者向けの支援

感染症拡大により、大きな影響を受けている会社や個人事業者の方への給付金など、各種支援もあります。申請先や窓口はさまざまですので、まずは商工会が役場地域振興課にご相談ください。

（例えば）持続化給付金

会社には200万円・個人事業者には100万円が給付される事業全般に広く使える給付金です。

※持続化給付金に関する問い合わせ先

持続化給付金事業コールセンター

TEL 0120-115-570

【問い合わせ先】

商工会 TEL 52-0127

地域振興課 TEL 52-0111

■税金等の支払い猶予

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に村税等の支払いが困難になった方が、支払いの猶予を受けることも可能です。詳しくは各担当窓口へご相談ください。

【問い合わせ先】

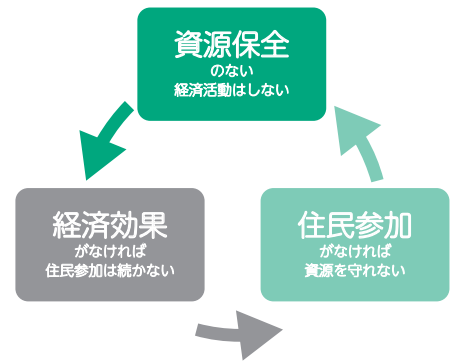
総務税務課（税務係） TEL 52-0111

「かわかみ源流ツーリズム」がはじまります！ Vol.3

かわかみ源流ツーリズムの特長は、自然環境の保全と観光の両立です。そして、観光の主力となるものは、「自然そのもの」「川上村らしい文化」「普段の生活」です。つまり、自然いっぱいの田舎の生活そのものが観光の主力商品となります。これをプログラム化して、効果的な宣伝活動を強化していきます。

「資源保全のない経済活動はしない」

これはかわかみ源流ツーリズムの強い想いです。まずは、資源保全。自然環境と生活環境を守ります。その上で経済効果を求めます。経済効果なしにプログラムの実施、住民の参加を得られないからです。そして、村民のみなさんの参加なしに、観光の主力となる自然資源を保全することはできません。



かわかみ源流ツーリズムの仕組み

「プログラム実施者」を募集しています

私たちには特別なことと思えないものでも、都会に住む人には面白いもの、珍しいものがたくさんあります。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしております。

新型コロナウイルス問題が終息する時は、全国的に観光業が盛り上がると思われれます。そこに向けてさまざまなプログラムを準備しておくことが重要です。

詳しくは源流ツーリズム推進室までお問合せください。

川上村で活動されている事業者、村民の皆さま

あなたが主役です！
プログラムを企画してみませんか？

プログラムを企画する

川上村の資源を生かし、ご自身の経験やできることをプログラムとして企画してください。

参加者を募集する

自分が使える告知ツールで参加者を募集してください。

プログラムを実施する

プログラムの申し込みを受付してください。おもてなしの心を持って、実施してください。

かわかみ源流ツーリズム事務局がお手伝いします

プログラムの企画をお手伝いします。お気軽にご相談ください。

公式webサイトやチラシ、ポスター、SNSなどで集客をお手伝いします。

プログラムの実施者を対象に、スキルの向上、安全管理などを目的とした講習会や交流会を開催します。

【問い合わせ先】 源流ツーリズム推進室 TEL 52-0111

Facebook・Twitter・Instagramも活用します！

かわかみ源流ツーリズムのホームページが始動しました！

「体験プログラム」のご紹介を随時更新していきます。「<https://g-tourism.jp/>」と直接入力するか、「かわかみ源流ツーリズム」と検索してください。



源流ツーリズムの基本方針やルールをわかりやすく説明しています。ホームページからも閲覧できますのでぜひご覧ください。



かわかみ源流ツーリズムのパンフレットが完成しました！

— 2020年6月28日、一般社団法人吉野かわかみ社中は5周年を迎えます —
5周年という節目を迎えるにあたり、吉野かわかみ社中設立の背景や役割、これまでの取り組みをあらためて皆さんにご紹介するため、年間を通じてシリーズ掲載を行います。



理事長
下西 昭昌

吉野かわかみ社中は、不況の只中にある川上村の林業・木材業の再生・再建を目的に、5年前、川上村と林業4団体が心一つに立ち上げました。

1500年頃に植林が始まったといわれる吉野林業は、豊臣秀吉の大阪城築城への使用や日本酒の樽材への利用など、用途や販路を拡大しながら、約500年続いてきました。その間には、世界恐慌や戦争、敗戦など多くの困難もありましたが、先人たちはそれらを乗り越えてきました。

「継続は力なり」と申しますが、私たち吉野かわかみ社中は、皆さまの考えや工夫、お知恵等を拝借し、吉野林業を次の500年につなげるため邁進してまいります。

今後とも、皆さまのご理解、ご指導、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

一貫供給体制をめざして - 林業の6次産業化 -

川上村の皆さんが、何百年もかけて大切に育ててこられた「吉野杉」「吉野桧」は、「吉野ブランド」として誰もが知る、上質な美しさが際立つ素晴らしい素材です。

しかし、全国的な木材価格の下落や、木材利用の変化などの影響で、「吉野林業」も苦境に立たされています。木を使ってもらい、お金に換えて山に戻し、次の世代の山づくりを行うサイクルを取り戻さなければ、「吉野林業」そのものの存続も危機なのです。

そんななかで吉野かわかみ社中がめざすのは、「林業の6次産業化*」です。

※「育林・製造・販売」の安定した一貫供給体制を構築することで、生産物の価値を高め、林業や村の活性化を図ること



新設された販売部門

市場ではすでに「素材の良さ」だけでは受け入れられない現実もあります。「品質」「性能」「コストバランス」等々を兼ね備えた製品にしていかなければ、先進的に取り組んでいる他府県の木材のほうが優れていると評価されてしまうのです。そんな課題を解消するため、新たに「販売部門」を新設しました。「商品開発」「販路拡大」「情報発信」により「ブランド再構築」を図るため、強い使命感を持って取り組んでいます。



川上産吉野材の有効活用3つのテーマ

吉野林業についての情報発信

- ✓ Facebook・Instagram
- ✓ 吉野かわかみ社中公式ホームページ
- ✓ 木製雑貨販売サイト「キトスム」

Check

保・小・中 入学（入園）式を実施



さわやかな春の風が吹く4月、真新しい制服に袖を通した子どもたちが、それぞれの新しい環境で、新たなスタートをきりました。

4月7日（火）に川上小学校で、8日（水）には川上中学校で、9日（木）にはやまぶき保育園で入学式、入園式が執り行われ、保育園に7人の園児、小学校に4人の児童、中学校には4人の生徒が加わりました。

式典では名前を呼ばれた新入生が、少し緊張しながらも元氣よく返事を行い、初々しい表情を見せてくれました。

現在新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、一堂に会して学校生活を行うのは難しい状況になっていますが、手洗いやうがいなど一人ひとりができる感染症対策をしっかりと行い、事態が終息した時には仲間たちと一緒に、思い切り遊んでほしいと思います。

また村では引き続き義務教育学校設立に向けての整備事業を進めていきます。保小中がしっかりと連携を行い、教育環境の向上に全力で取り組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

土

倉庄三郎翁の史跡案内看板

が完成しました

西 河・大滝地区の6カ所に吉野杉を使用した「土倉庄三郎翁 史跡案内看板」を設置しました。

土倉翁の思想・業績を語り継いでいけるように、土倉翁にまつわるスポットを結び付け周遊できるようにしています。この機会に土倉翁の史跡をぜひご覧になって下さい。



◀ 看板の配置図



① 広葉杉と記念碑



⑥ 龍泉寺



⑤ 大滝公会堂



④ 大滝割滝



③ 土倉翁屋敷跡



② 磨崖碑

清流

私は今年、88歳になります。振り返ると夢中で生きてきたなあと思います。

氏神さんの近くで生まれ育ち、わしらの同級生は女の子でも元気でやんちゃやったようです。世話人の勧めで、地元の次男のところへ嫁ぎ、気楽に暮らしていました。ところが一転して、つらかったのは昭和34年の伊勢湾台風による土砂崩れで、消防団員だった夫を亡くしたことです。5歳の男の子と3歳の女の子を残して…。実家も1回目の土砂崩れでは家が残ったけれど、2回目ですべて流されました。

小さな子を背負ってお父さんを探しに行った時、娘が「お父ちゃんが帰ったら、お帰りと言っわな」と言ったとき、とてもつらかったです。

その後は大変でした。学校へやったり、働かならんし。暗いうちから起きて、自分と子どもたちの弁当もしました。

子どもが学校から帰って、お母さんがいなくて大泣きしていたそうです。子どももかんなかったやろうし、親もかなん日々を送ってきました。私は子どもをしつかり

と育てなあかんという気持ちでいっぱいでした。

もう一つ大変だったのは、ホテル杉の湯へ勤め始めた時。接客をするうえで、マナーを覚えなさいといけませんでした。「いらつしやいませ。ありがとうございます」がなかなか言えませんでした。でも10年間勤めて友人もでき、良い経験となりました。

そして最近、息子が小さい時のことを「ちっとも苦労と思っていよいよ」と言ってくれて、うれしかったし救われる思いがしました。

今楽しみといえば、体操教室やカラオケ、野菜づくりでしょうか。特に「やまいき市」に出荷するのが励みで、若い人と話すのも楽しみです。お医者さんに頭の中の病気がないと言われ、近所の人から「手の先がピンク色をしている間は大丈夫」と聞いて、ああ大丈夫やと安心しています。そして一生、地元で住み続けたいです。

また、猛威を振るっているコロナウイルスについて、娘が「手を洗いなさい。マスクをしなさい。接近したらあかん。目をこするな」と色々言ってきますが、そう言っ

て心配してくれる子がいて「ありがたいな」と思い、感謝しています。

阪本 カヨ子



かわかみらいふ通信

お買い物はかわかみらいふにお任せください!

— 移動スーパーとコープ宅配で日々のお買物をサポート —

移動スーパー!



電話注文も可能です!
少しのご注文でも、たくさんのご注文でも大歓迎!
お気軽にご相談ください。

【注文・問い合わせ先】

1号車 (担当: たけうち) TEL 080-1482-4264
2号車 (担当: やまだ) TEL 080-1482-9192

ご注文の商品をご自宅までお届けします!
お米などの重たいもの、トイレットペーパーなどのかさばる商品もお任せください!
新規組合員も大募集! お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

かわかみらいふ (担当: よしだ) TEL 54-0521

コープ宅配!



大・好・評!

かわかみSSの手洗い洗車

ご自宅まで引き取りにうかがいます!

お家にいながら洗車ができます。

手洗いなので優しく丁寧に!

すみずみまできれいに仕上げます。

Menu

○撥水コート洗車 ¥2,300
※おすすめ

○コーティング ¥3,300

○室内清掃 ¥700

※ワンボックス車等の大型車は別料金

- ・洗車券のご利用でさらにお得に!
- ・洗車券 (3,500円分) を2,500円で販売中!
- ・「撥水コート洗車+室内清掃」なら
約850円もお得に!

ご予約が必要です。
お気軽にお電話ください。

【予約・問い合わせ先】

かわかみSS TEL 52-0715

図書館だより

日常に「ちょい足し、でぐっと楽しく！」

家で過ごす時間が増えそうな初夏ですが、上手に気分転換をして身も心も健康に過ごしたいですね。少しの工夫で、日々の彩りをちょっと豊かなものにできそうです。



生け雑草 小林 南水子 (柏書房)

形式にとらわれない自由さが魅力の生け雑草。「ムリをしないのが生け雑草、気楽な気持ちでやるのがよい」という著者の言葉と作品の数々をながめると、自分もやってみようかなと思えてきます。暮らしのかたわらに植物を取り込むことで、気分もほっと和やかになれそうです。

とにかく盛り上がる夜ごはん

小田 真規子/料理 仲島 綾乃/絵 (文響社)

なんでもない日の食卓も、アイデア次第でパーティーに大変身！フルカラーの楽しいイラストが満載で、気になる栄養面もばっちりです。ながめるだけでもとっても楽しいレシピ集です。同シリーズの「一日がしあわせになる朝ごはん」も一緒にどうぞ。



椅子さえあればどこでも酒場

スズキナオ, パリッコ/著 (Pヴァイン)

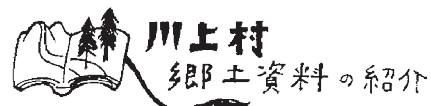
アウトドア用の椅子を持って外へ、好きな場所に座りお酒や食事を楽しむ。そんな気軽さが魅力の「チェアリング」というユニークなアウトドアのスタイルを提案しています。便利なアウトドアグッズ紹介やノウハウのほか、チェアリングにはまった作家やミュージシャンのインタビューも掲載。読んで実践して楽しめる一冊です。

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

	日	月	火	水	木	金	土
◆						1	2
5	3	4	5	6	7	8	9
月	10	11	12	13	14	15	16
◆	17	18	19	20	21	22	23
◆	24	25	26	27	28	29	30
	31						

	日	月	火	水	木	金	土
◆		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	13
月	14	15	16	17	18	19	20
◆	21	22	23	24	25	26	27
◆	28	29	30				



「やまいき便り」

やまいき市実行委員会/発行

川上村の地域おこし協力隊が主体となって運営している村の市場「やまいき市」。やまいき市実行委員会が発行する「やまいき便り」が、2020年4月号から復刊し、毎月の広報に折り込まれています。川上村と吉野川・紀の川流域の情報と魅力が盛りだくさんの内容となっており、村の現在を知ることができる絵葉書のような情報誌です。

お知らせ

現在5月31日までの休館となっておりますが、今後の動向によっては、開館状況に変更が生じる場合があります。

長期にわたる休館で、利用者の皆さまにはご不便をおかけして申し訳ありませんが、ご理解とご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

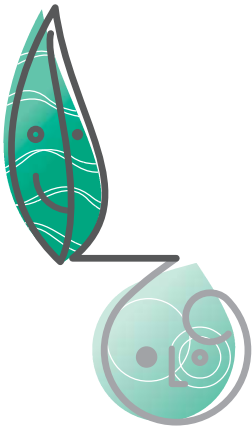
【問い合わせ先】

村立図書館 TEL 52-0144

森と水の源流館だより

May, 2020 vol.210

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)



川上村の名所・旧跡 其の四十九

「土倉屋敷跡（大滝）」…土倉庄三郎翁の屋敷は大滝郵便局の隣に建っていました。建物は残っていませんが、当時をしのばせる庭の一部と、吉野川を望んで立つ土倉翁の銅像を見ることができます。新しい解説板が設置されています。

4月の水源地の森

4月、水源地の森には常緑広葉樹のカシ類の落ち葉が降り注ぎました。秋の紅葉時期に続く春の落ち葉の季節です。淵にはたくさん固い葉っぱの落ち葉がたまってゆく光景が見られました。落ち葉はやがて分解されてゆきます。



4月の水源地の森（淵に落ち葉が流れ込んでいます）

「水清ければ魚棲まず」のことわざのとおり、きれいな水にはプランクトンが繁殖しないので、魚は生きることができません。先月号では、豊かな海づくりに貢献する「フルボ酸・フミン酸」のお話を紹介しました。これらの物質は、主に植物などが微生物に分解されてきた腐植物質です。豊かな森

が広がる川上村では、春や秋に落ち葉が降り注ぎ、寿命の尽きた枝は落ち、樹木は倒れていきます。それらは、キノコなどの菌類や微生物により絶えず分解され、フルボ酸、フミン酸が沢へ流れ出し、豊かな川、豊かな海づくりに貢献しています。

フルボ酸、フミン酸については、植物の成長促進にも影響しているという報告があります。直感的には腐植土なのだから当たり前なのですが、どの成分がどのように成長促進に影響するということまで突き詰めて研究が進んでいません。

川上村の土壌であれば特産の吉野杉にも最適であるだろうし、やまいき市で売っている野菜がおいしく育つことも当たり前かもしれないですが、突き詰めて考えると、多くの生き物を大切にして森を育んできた先人の努力のたまもので



5月頃に見られるミヤマハコベの花がもう咲いていました

あることを、科学的に知ることになりました。

新型コロナウイルスの感染拡大で、これまで当たり前になっていたことができなくなつて、改めて日常の当たり前の大切さ、ありがたさに気付かされます。スポーツの一流選手が「基本練習が一番大切です」という話をしているのをよく聞きます。悩み、考える時間はこれまでより増えてきた昨今、「当たり前」基本」を突き詰めて考えることが、活動の足元をより強固なものにするでしょう。このことを実感し、大切にしていきたいと思えます。

かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



はじめまして。高田彩子です。

4月から地域おこし協力隊としてお世話になっていきます。私が村に初めて訪れたのは大学生の頃でした。冷たくて気持ちのよい川に触れて感動したことを今でも覚えています。そこから5年越しにご縁をいただき、村でデザインや広報の活動をしようと考えています。今回は、私が大学生の頃から今に至る経緯をお話していきます。

大学ではボランティア団体以外に、アカペラという歌のサークルにも参加していました。大きなライブを年に2回開催し、私はイベントでのパンフレットやチラシ、チケットなどを制作していました。初めはデザインを専攻している先輩に教えてもらいながらの制作でしたが、徐々に独学で勉強していき、最後にはサークルの仲間やこれまでの友人、友人を通して知り合った人たちからも頼られることが多くなりました。

そのこともあり、大学卒業後は、出身地である大阪府八尾市にてフリーランスでデザインの仕事をし

ていました。電話での打ち合わせやリモートでの仕事が可能なので「思い切って拠点を変えてみよう」と思い、協力隊になった次第です。

村ではそのスキルを活用し、生活や活動を発信することや、村で活動されている方を情報発信面でお手伝いしたいです。まずは、やまいき市に携わりながらさまざまなお人にお会いし、村のお話をお伺いしたいと考えています。新型コロナウイルスで大変な時期ですが、今できることを自分なりにしていきたいです。よろしくお願ひします。

高田 彩子



笑顔キラキラ やまぐき保育園

桜花爛漫の4月9日、やまぐき保育園に1歳児4名、2歳児1名、3歳児2名のかわいい新入園児を迎え、第17回入園式を行いました。

7名の新入園児たちは大好きなお家の人と一緒に座り、名前を呼ばれかわい手を上げて返事をすると、会場のみんなから拍手をもらいました。在園児を代表して式に参加したくま組の園児8名からは「パンダ・うさぎ・コアラ」の手遊びを見せてもらったり、「明日から一緒に遊ぼうね」とやさしい声をかけてもらいました。およ



明日から一緒に遊ぼうね！



小さなお友だちかわいいね！

そ30分ほどの式の間、泣かずに参加することができた立派な新入園児たちでした。

7名も入園してくれたので保育園も13年ぶりに23名となり、大変賑やかになりました。しかし残念ながらコロナウイルス感染防止のため、全員が一同に集まることできず、今年の新入園児歓迎会は延期となりました。

そんなことにはおかまい無しに、新入園児たちのご機嫌で外で遊んでいます。また在園児たちは、乗り物に乗った小さなお友だちの車を押してあげるなど、微笑ましい光景に成長を感じています。

配席図

総合計画、過疎・辺地計画、環境基本計画、水源地の村づくり推進、(公財)吉野川紀の川源流物語、上流交流、全国源流の郷協議会、源流ツーリズム、環境衛生、保健衛生、さくら広域環境衛生組合、吉野広域行政組合、大滝ダム

観光・商工・産業振興、観光協会、エネルギー政策、ユネスコエコパーク、日本遺産、登山道・遊歩道、有害鳥獣、農業、漁業、ホテル杉の湯、匠の聚、かわかみらいふ、かわかみSS、地籍調査

林業 村道 林道 治山 治水
建築 村営住宅 村有林 木匠塾

森脇

竹内

参与 上田一

久保金 杉田
水源地課
加藤 奥谷

大辻 井筒 松井
地域振興課
北澤 玉井

森口 新宅 吉田
林業建設課
松本直 福西 田中

丸井

杉本

松本由 上坂
住民福祉課
小林 吉村

栗山 村田
住民福祉課
伊藤 浦西

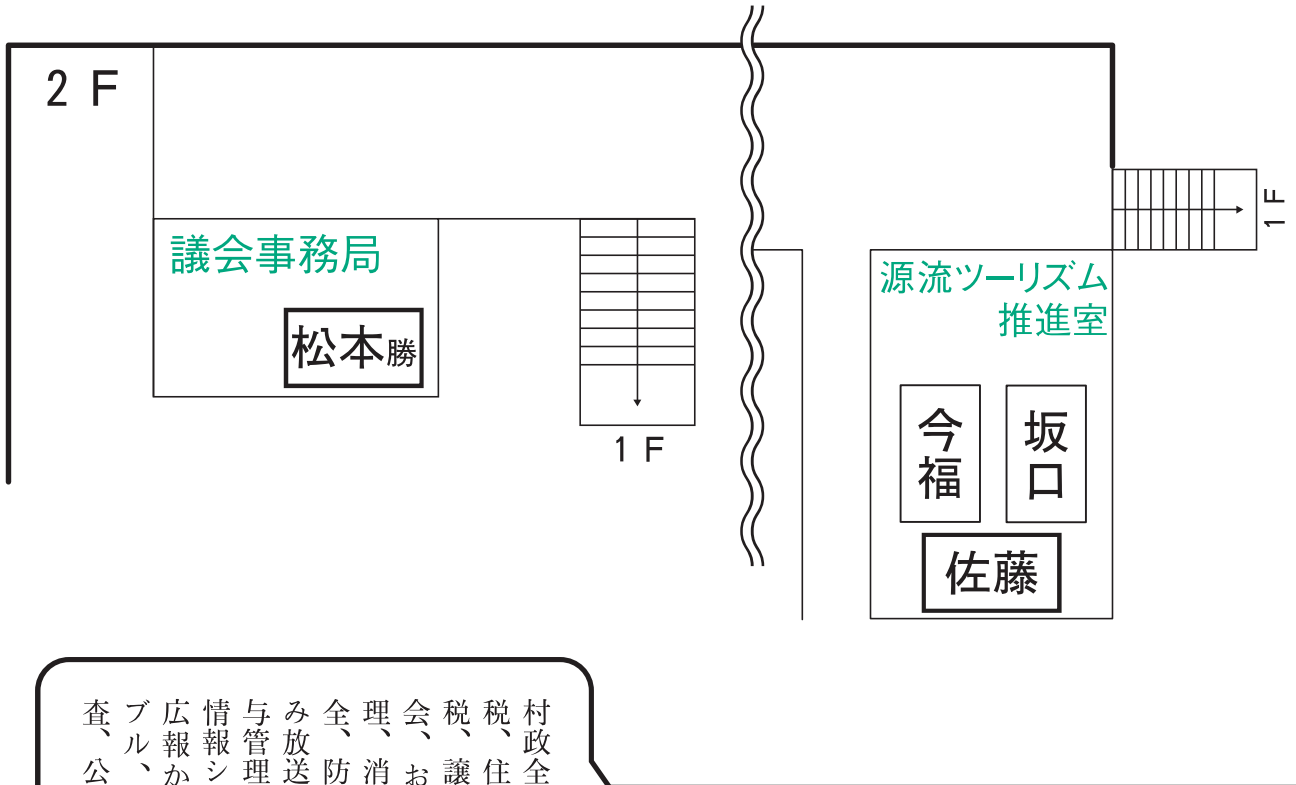
泉 亀井
定住促進課
深堀

課長
副課長

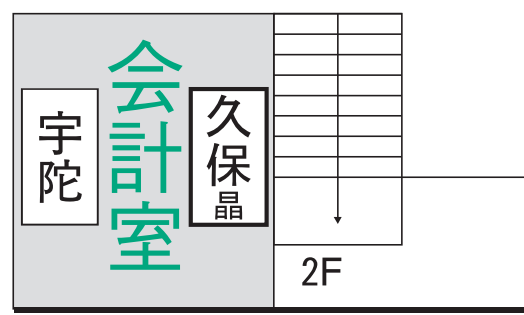
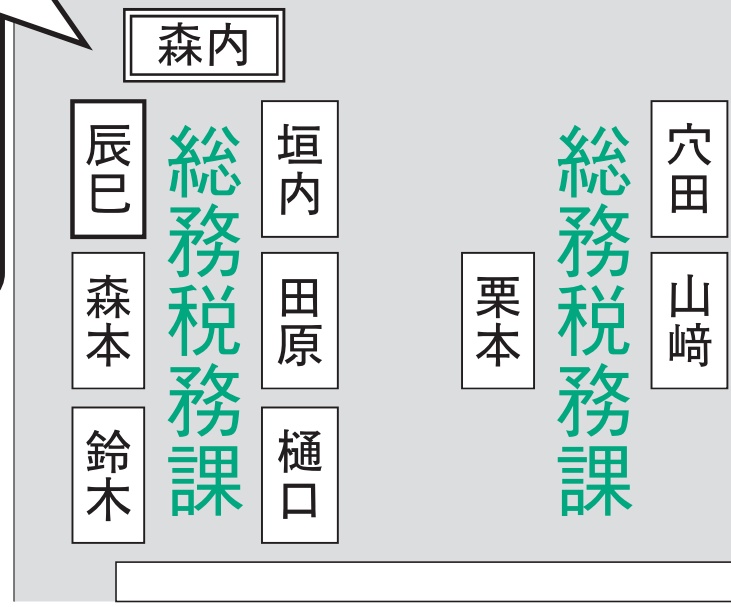
戸籍、住民基本台帳、個人番号(マイナンバー)、年金、人権啓発、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、福祉医療、福祉全般、地域包括ケアシステム、はつらつ応援手当緊急通報システム、母子保健、予防接種、健康づくり、子育て支援、民生児童委員、保護司会、川上診療所、やまぶき保育園

定住促進、地方創生、住まいるネット(空き家バンク)、川上ینگク、村上ینگク、地域おこし協力隊・地域支援員、若者向け定住促進住宅、住宅改修、大学連携、空家対策

役場庁内



村政全般、村長秘書、固定資産税、住民税、法人税、軽自動車税、譲与税、予算、財政、区長会、おてったいさん、危機管理、消防・防災、選挙、交通安全、防災行政情報放送（かわかみ放送）、防災・行政ナビ、給与管理、財産管理、人事管理、情報システム管理、地縁団体、広報かわかみ、こまどりケール、ホームページ、統計調査、公共交通、出納管理、監査



川上総合センター 2階

教育委員会事務局

学校教育 社会教育 社会体育 文化財保存 人権教育 生涯学習教室 保育園並びに義務教育学校施設整備 やまぶきホール管理 図書館管理 スポーツ公園管理 武道場管理

【問い合わせ先】

教育委員会事務局（総合センター2階）

Tel 52・0144

令和2年度 介護予防事業 地域子育て支援事業 について

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、令和2年度介護予防事業と地域子育て支援事業に関して、以下の対応とさせていただきます。

らくらく元気塾

上半期（9月末まで）は中止します。

らくらく元気塾OB会・出前教室の講師派遣

上半期（9月末まで）は中止します。

のびっこ広場・ニコニコマザールーム

5月、6月、7月、8月の開催予定していたプログラムは中止とします。

※上記以降の対応については、今後の状況を見て検討のうえ、お知らせします

【問い合わせ先】

住民福祉課 TEL 52-0111

農業委員募集のお知らせ

任期満了に伴い、農業委員を下記のとおり募集します。農業に関する知識と熱意を持ち、農地利用の最適化等の職務を適切に行うことができる方の応募、推薦をお待ちしております。

募集方法 ①村内（原則）からの推薦
②農業者等の組織する団体からの推薦
③一般募集

受付期限 5月19日（火） **募集人数** 7人
任 期 令和2年7月20日～令和5年7月19日

応募資格 ①原則として村内に住所を有する者
②委員と兼業を禁止されている職でない者
③本村の職員でない者
④農業委員会等に関する法律第8条第4項各号に該当しない者

応募方法 下記の書類（役場に備え付け、またはホームページからダウンロード）に必要事項を記入し、地域振興課に提出してください。
・川上村農業委員会委員応募申込書
・川上村農業委員会委員推薦書

その他 推薦及び応募者が定数を超えた場合は、関係者からの意見聴取などを実施し、その意見を村長に報告、委員候補者を決定後、議会の同意を得たうえで農業委員を選任いたします。

【問い合わせ先】 地域振興課 TEL 52-0111

乳幼児健診のお知らせ

お子様の健やかな成長と発達をサポートさせていただくため、疾病の早期発見や育児支援として乳幼児健診を実施しております。子育てに関する心配事やお子様の様子で気になることなどご相談ください。

と き 5月26日（火） 午後2時～ **と ころ** 川上診療所

対象の方には個別にご案内をしております。今回は新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、通常の健診方法とは異なっておりますので、詳細に関しては通知案内を参照ください。状況に応じて予定が変更となる場合がありますのでご理解いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 住民福祉課 TEL 52-0111

定期予防接種のお知らせ

と き ①5月13日（水） 午後2時30分～（日本脳炎） 2時45分～（二種混合）
②5月19日（水） 午後4時～（日本脳炎） 4時30分～（麻疹風疹混合）

と ころ 川上診療所

対 象 ①日本脳炎（二期）：平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの子ども
二種混合（二期）：平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの子ども
②日本脳炎（一期）：平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの子ども
麻疹風疹混合（二期）：平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれの子ども

対象の方には個別にご案内をしております。詳細に関しては通知案内を参照ください。状況に応じて予定が変更となる場合がありますのでご理解くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 住民福祉課 TEL 52-0111

俳句

川上俳句会

今月の一句

咲き満ちて下の杣家へ花吹雪 新子谷生子(北和田)

一年生ですとスキップ風薫る 上田 一郎(伯母谷)

四月馬鹿^{もがりぶえ}落笛きく真昼かな 阪本 蓉子(東川)

地球病^{ほしや}めど見よや清らに春の月 住川 準典(武木)

切株に植えられて咲く芝桜 竹田サダ子(大滝)

春の朝瀬音にまじる鳥の声 辻井 清子(大滝)

峠より霞む山々背に惜しむ 前田 景子(大滝)

雛の間に仕舞ひ忘れし笛ひとつ 枘 恭子(東川)

静かさや桜並木に人気無し 松本 全代(大滝)

石段の裂けめ裂けめのスマイレソウ 望月 彰美(迫)

※しばらくの間、自薦、他薦により選んだ句を掲載させていただきます

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

とき 5月20日(水)
受付時間 午前8時30分~11時30分

【巡回診療日】

とき 5月26日(火)
受付時間 午後2時~3時30分
ところ ふれあいセンター(北和田)
※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 Tel. 52-0344



国勢調査実施のお知らせ

5年に一度実施される国勢調査は、国の政策の方針や、交付金等を定めるうえで利用される最も重要な統計調査です。令和2年10月1日を基準日として、全ての世帯を対象に行われますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。また調査を行う調査員を募集していますので、興味がある方はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

総務税務課 Tel. 52-0111

村営住宅入居者募集のお知らせ

◆東川深山村営住宅(1戸)

所在地	川上村東川1988番地
住宅名	東川深山村営住宅
建築年度	平成10年度
構造	木造平屋建て 3LDK・85.2㎡

◆宮の平村営住宅(1戸 1階部分平屋)

所在地	川上村迫1378番地
住宅名	宮の平村営住宅
建築年度	平成13年度
構造	鉄骨造 3LDK・79.68㎡

申込期間 5月11日(月)~20日(水)※土日は除く
午前8時30分~午後5時15分

入居時期 6月2日(火)~7月1日(水)

家賃 収入に応じて決定
※家賃の3カ月分を敷金として納入

申込方法 入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

※詳しくはホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ先】 林業建設課 Tel. 52-0111

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

お姉さんになった萌々実ちゃん。
これからもきょうだい仲良くね！



えのきだ ももみ
榎田 萌々実ちゃん(白川渡)
(平成28年5月6日)
4歳

お花が大好きなくなるみちゃん。
これからもたくさんの
笑顔あふれる思い出を作ろうね！



のうだ
納田 くるみちゃん(中 奥)
(平成30年5月29日)
2歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ブナ (榎) ▶ 葉

ブナ科ブナ属の落葉高木で日本の温帯を代表する落葉広葉樹。北海道南部から九州まで分布し、本州中部では標高約1,000〜1,500m付近でブナ林を構成する。漢字は和製漢字で、役に立たない木という意。比重が重く運搬するのが大変な上、腐りやすく狂いが生じやすいため、乾燥技術が発達する最近まで用途が限られていた。そのため多くが伐採されてしまったが、保護活動で唯一残ったのが世界自然遺産の白神山地である。水源地の森のブナ林は、奈良県レッドデータブックで、低標高(約700m)から見られる特異なブナ林「三之公のブナ天然林」として、奈良県の守るべき森として掲載されている。

村の人口

4月30日現在			
人口総数	1,353人	(−3人)	
男	652人	(−3人)	
女	701人	(±0人)	
世帯数	781世帯	(−1世帯)	
4月中の異動			
転入	4人	転出	5人
出生	0人	死亡	2人

まほろばエコスタイル 実施のお知らせ

奈良県と川上村は、無理のない省エネ・節電による地球温暖化防止を図る「まほろばエコスタイル」を実施します。期間中はノー上着・ノーネクタイ等軽装の励行を行いますのでご理解とご協力をよろしくお願い致します。

期間 5月1日～10月31日

川上村では「かわかみ応援寄付金」と称して寄付を募っています。
左記の方より寄付がありました。
西村 英司 様 (東京都)

かわかみ応援寄付金

広報かわかみ

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3634 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp